



山王小だより



令和6年10月19日(土)
狭山市立山王小学校
学校だより NO.22

男子217名 女子195名 計412名

校長 市川 博康

1 親子除草、ご協力ありがとうございました。【10/17(木) 8:25~9:15】

全児童と教職員、保護者の皆様で、除草作業を行いました。40名ほどの保護者の方にボランティアで参加していただき、ご自身のお子様や、同じ学年の子供たちと声をかけ合いながら活動しました。細部にわたり除草していただいたおかげで、子供たちのよりよい環境が保たれます。ありがとうございました。また、子供たちも20分間という短い時間でしたが、一生懸命たくさん草を抜いてくれました。学校は、大人の手が少なく、今回のようなボランティアの方の作業がとても助かります。今後ともご協力よろしくお願いたします。



↑ゴミ袋70袋分の草が取れました



←木の枝は、ウッドチップとなり再利用されます。

2 雨天のため、体育館で運動会の練習をしました。【10/18(金)】



5, 6年生「フラッグ運動」



3, 4年生「ソーラン節」



1年生「チェックリー玉入れ」(踊りと玉入れの練習)

3 「やさしさの木に 葉をつけよう」代表委員会（児童）主催の新企画

子供たちの委員会の一つである代表委員会が話し合いにより企画した「やさしさの木に葉をつけよう」ですが、少しずつ葉が増えてきましたので紹介します。



用紙に書かれていることを紹介します

- ・「給食の時に〇〇くんが、はし箱を片付けてくれました。ありがとう」
- ・「〇〇さん、体育がんばっているね。」
- ・「〇〇くん、話しかけてくれて嬉しかったよ。」
- ・「〇〇くんが、『ありがとう！』と言ってくれたので嬉しかった。」
- ・「〇〇さんが、休み時間に一緒に遊ぼうと言ってくれて嬉しかった。」
- ・「下校中、雷が怖かったけど、〇〇さんがなぐさめてくれました。」
- ・「一人で係活動をしていたとき、〇〇くんが手伝ってくれました。」

企画の意図は（10月末まで実施）

- ①山王小学校をもっとよくするために、新しくできることはないか。
 - ②人の優しさを発見することは、大事なことだと考えた。
 - ③この活動で、山王小学校に優しい人がさらに増えそうだ。
- 各学年に大きな木が描かれた模造紙の上に、一人一人が友達にしてもらって嬉しかった事等を葉に書いて木に貼ります。



4 山王小校庭の遊具を紹介します。スポーツの秋。休日にお子様と体力づくりいかがでしょうか。全国的に遊具は撤去する学校が多い中、山王小には多くの遊具があります。子供たちは上手に使っています。

